



交流促進
プロジェクト
地域資源の情報
発信と売り込み
の推進

うりこめ美郷応援プロジェクト 交流を通じて美郷米や特産品の売り込みを

町では大田区等との相互の交流を通じて、安全・安心な『美郷米』や町の特産品等をPR、販売すると同時に、販路の確立を図ります。また、これらにより町をPRすることで、地域情報の発信と交流を推進していきます。

安全安心な「美郷米」を 友好都市の 東京都大田区へ

豊かな大地と清冽な水で育み、匠の技と一途なものづくりの気概が生み出した自慢の「美郷米」。だからこそ、安全で安心なお米としてPRし、自信を持って売り込んでいます。こうした中で、「安全で安心なお米を食べていただくこと」と、美郷町の農家の皆さんが丹精込めて生産したあきたこまちを、友好都市の東京都大田区にお届けしています。7月現在、大田区では31の米穀店が美郷米を取り扱い、18の保育園の給食に使用されています。

9月15日、16日の二日間は関東圏の美郷米取扱店に生産ほ場を視察していただく産地訪問ツアーを開催し、安全で安心な美郷米をPRします。

6月下旬に大田区で行われた「鶏の木まつり」では美郷米がプレゼントされ、美郷米を大田区民にPRしました。



▲昨年の産地訪問ツアーの様子



大田区内の18の保育園の給食で「美郷米」が使われています。これらの美郷米は米穀店を通して提供されています。

「美郷米」ののぼり旗を掲げた大田区の米穀店。7月現在で31店舗の米穀店が美郷米を取り扱っています。10月からは新米を販売する予定で、友好都市の「美郷米」として注目を集めています。

友好都市ふれあいひろば

期日 ● 10月16日(土)・17日(日)
場所 ● 東京都大田区
JR蒲田駅西口広場
参加 ● 交流市実行委員会、観光協会、
商工会、酒販組合、JA など

東京都大田区が友好都市を紹介するためのイベント「友好都市ふれあいひろば」に参加し、美郷米や特産品をPRします。このイベントは大田区と友好都市提携を結んでいる美郷町と長野県東御市が共催して開催します。

今後の取り組み

農産加工チャンピオン大会の開催

期日 ● 10月30日(土)、31日(日)
(美郷フェスタと同時開催)

町の農産物を活かした加工品から美郷ブランド商品を決定し、首都圏等への売り込みを行います。

OTAふれあいフェスタ(3ページ)への参加



▲千屋小学校で野菜収穫パーティーを行う両校児童の皆さん

最終日には各ホームステイ先から持ち寄った野菜で「収穫パーティー」が開かれ、トマトやきゅうり、ジャガイモなどを塩や味噌で味付けして食べました。3日間の交流を終えた御田小の子どもたちは「秋田のお父さん、お母さんができてとてもうれしかったです。今度は東京で待っています」と話し、美郷町を後にしました。

8月7日から9日には、千屋小学校児童24人の皆さんが御田小学校を訪問しました。各ホームステイ先の方々と活動した後には徳川家の菩提寺の一つである増上寺に宿泊し、午前5時30分からは朝のお勤めを体験しました。普段と違う環境に神妙な顔つきの子どもたちは足の痺れをこらえながら約30分間のお勤めを終えました。このほか、子どもたちは御田小学校の屋上プールで水泳をしたり、美郷町産の野菜を使ったカレーを皆で食べるなどして交流を深めてきました。

34年目を迎える交流の歴史

千屋小学校と御田小学校の交流は今年で34年目を迎えます。今回、この長い歴史を物語る出来事がありました。御田小学校の引率で美郷町を訪れた宮本さんは27年前の小学5年

生するとき、この交流で美郷町を訪れています。宮本さんは今でも当時お世話になった長谷川さんのお宅とお付き合いをしています。今回、長谷川さんの協力により、当時の交流で出会った友達と再会することができたのです。今回交流した子どもたちも10年後、20年後に再会するという素敵なことがあるかもしれません。千屋小学校と御田小学校の交流は、それぞれの地域や文化の違いを認識するとともに、子どもたちにとって一生の宝物になったのではないのでしょうか。



▲御田小学校の屋上プールで水泳をする両校児童の皆さん

今後の取り組み

かすみがうら市学習交流

2月上旬に茨城県かすみがうら市立志筑小学校との歴史学習交流を行います。期間中は千屋小、千畑南小学校児童とともに筆や雪遊び体験をし、交流を深めます。



グリーンツーリズムの推進

農業体験や民泊受け入れ農家を拡大し、農村の役割を理解してもらうことと同時に交流人口の増加を図ります。これまでは修学旅行生の受け入れなどを個別に農家に依頼していましたが、受け入れ農家を確保するための「美郷町都市農村交流推進協議会」を設立し、情報交換や研修会を行っています。



※グリーンツーリズム
農山漁村地域において農作業体験や農家等との体験を通じて、その地域の自然や文化、人々とのふれあいを楽しむこと。

子どもどもたちに町と都市部との生活環境の違いを学び、仲間づくりや豊かな人間性をはぐくんでもらうため、学習交流を推進していきます。

交流促進
プロジェクト
学習交流の
推進

千屋小学校・御田小学校 学習交流 体験がつなぐひびくひびく